

特

集

光とレーザーの最新技術・製品・情報が集結 OPIE'26

2026年4月22日(水)～24日(金) パシフィコ横浜

光技術とフォトニクス分野の最先端技術・製品が集まる日本最大級の専門展示会「OPIE'26 (OPTICS PHOTONICS International Exhibition 2026)」(統括主催:一般社団法人OPT協議会)が2026年4月22日(水)～24日(金)の3日間、パシフィコ横浜で開催される。

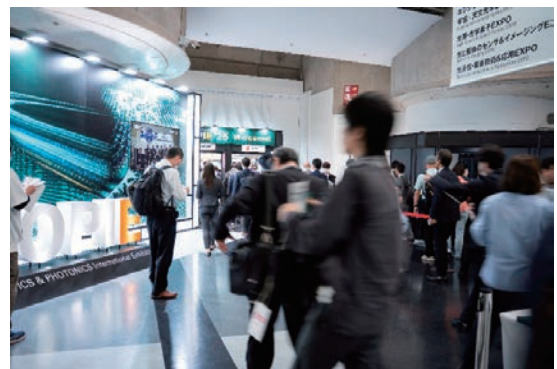
「レーザーEXPO」「レンズ設計・製造展」「ポジショニングEXPO」「宇宙・天文光学EXPO」「光源・光学素子EXPO」「光と画像のセンサ&イメージングEXPO」「光通信・要素技術&応用EXPO」「量子イノベーションフェア(新設)」の8展で構成され、来場者数は約1万8000人を見込んでいる。

盛り上がり見せる量子技術

最も注目されるのは新設の「量子イノベーションフェア」だろう。国内外の量子関連技術・デバイスが集結し、大手テクノロジー企業だけでなく未来に挑戦するスタートアップ企業も出展を予定する。

量子技術は、国際社会や経済、産業、そして安全保

障の分野に革新的な変化をもたらすとされており、各国が激しい開発競争を繰り広げている。国連総会が量子科学の誕生から100年を迎えることを祝し、2025年をユネスコによる「国際量子科学技術年」に定めるなど、量子技術に対する関心は世界的な高まりを見せており、その潮流を捉えた展示といえるだろう。(次ページにつづく)



短波長・高出力・長寿命

紫外半導体レーザー

ヌヴォトンテクノロジー・ジャパン(京都府長岡京市)

「KLC330FL01WW」は波長379nm帯で出力1.0Wを実現し、先端半導体パッケージ向けマスク露光の微細化・生産スループット向上に貢献。紫外半導体レーザーの「短波長・高出力・長寿命」化に成功した。



資料請求番号 12604-01301

幾何学形状測定・表面検査に

3Dスナップショットセンサー

Micro-Epsilon Japan(大阪府吹田市)

「surfaceCONTROL SC3500シリーズ」は、FWの改良によりz軸最小分解能0.25μm、xy分解能8μm、繰返し性0.25μm、データ取得時間0.2sを実現。金属部品の形状測定や表面検査に最適。



資料請求番号 12604-01302

高精度・多波長

シャックハルトマン方式波面センサー

パルステック工業(静岡県浜松市)

「PWS-500/1000」はリアルタイムに結果を出力できて振動に強い。高精度・多波長が特長で干渉計と同等の精度(355~1100nm)で測定可能。広い測定レンジで収差の大きなレンズにも対応する。生産工程での採用実績多数。



資料請求番号 12604-01303

高精度の電流制御

LDドライバー

東北電子産業(仙台市太白区)

「TELA2」は電源一体の汎用型CWレーザー電源。高精度の電流制御、低ノイズ、ISO認証の品質保証が特長。電流リップル:0.1%rms(F.S.)以下、温度安定度:±0.1℃、電圧/電流:最大20V/15A(300Wの範囲内)。



資料請求番号 12604-01304

内閣府は将来の戦略として掲げた「量子未来社会ビジョン」のなかで「量子技術を社会経済全体に取り込み、従来型の技術と融合させることで、国内産業の成長機会の創出や社会的な課題解決に繋げる」ことを基本的な考えとしている。また新産業やスタートアップ企業の創出なども狙いだ。2030年に目指すべき目標としては「国内の量子技術の利用者1000万人」「量子技術による生産額50兆円」「未来市場を切り拓く量子ユニコーンベンチャーの創出」を掲げており、今後実現に向けた取り組みが加速するとみられる。

OPIE'26で「量子未来社会」に向けた最新動向を体感できるはずだ。

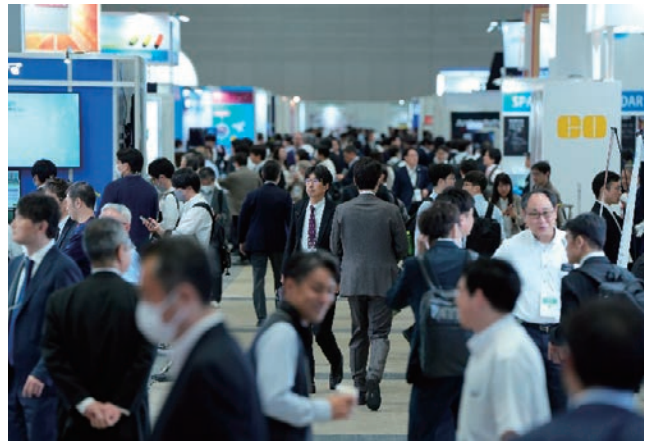
年々高まるOPIEへの評価

レーザーおよび光学分野における学術的な国際会議と提携した国内唯一の大規模な専門展示会であるため、大学、研究機関、企業から世界トップクラスの研究者や技術者が海外・国内を問わず一堂に会する。米国の光学関連協会であるSPIEやOPTICA（旧称OSA）や、中国の光学協会CIOEも協力団体として参画している。欧米各国からのパビリオン形式での出展やアジアの新興企業による展示も行われており、国際的な展示会としての価値が近年一層高まっている。

OPI協議会が2024年に行った来場者アンケートでは来場者の質について「少し良かった」が54%、「大変

良かった」が39%と23年比で大幅に改善した。会期中の商談結果については「今後のフォロー次第だ」が53%、「受注につながりそうだ」が38%、「受注につながった」が7%と98%の出展者が来場者との商談を実施し、受注の可能性も昨年比で向上した。また満足度は「やや満足」が66%、「大いに満足」が31%で97%の出展社が満足としており、次回の出展意向については「前向きに検討する」が45%、「出展する」が41%で86%が出展意向を表明した。

光技術の最新動向を把握する、専門家や企業担当者との交流から協業の可能性を探るなど、今後のビジネスに有用な機会となるだろう。



設計検証を高速化

フォトリック回路設計エディター LightBridge (東京都中野区)

「Photonica」は直感的GUIでフォトリック回路のレイアウト設計を行う次世代エディター。部品配置・配線を効率化し、初心者から上級者まで対応。解析・シミュレーションソフトとも連携可能で設計検証を高速化する。



資料請求番号 12604-01401

ビームを望み通りの焦点位置に形成

マイクロレーザーモジュール 彩世 (横浜市都筑区)

「 μ LINEMAN / μ SQUAREMAN」は独自の μ ビームシェイパーとレーザー光源を組み合わせたマイクロレーザーモジュール。



ビームを望み通りの焦点位置に形成する。ラインや正方形へのサイズ変更、長方形への変換も可能。

資料請求番号 12604-01402

10⁻¹⁷レベルの周波数安定度

クロックレーザーシステム メンローシステムズ (静岡県浜松市)

「ORS-ULN」はメンローシステムズとPTB（ドイツ物理技術連邦研究所）が開発した超低雑音・超高安定（1542nm）レーザーシステム。高剛性支持・超高フィネスシリコン共振器を備え、10⁻¹⁷レベルの周波数安定度を実現。



資料請求番号 12604-01403

作業現場の安全性向上に

可変表示型光パターン形成LED照明 パイフォトニクス (静岡県浜松市)

「ホロライト・プロジェクター」は高精細な光パターン表示や漢字を含む文字投影、スクロール表示、同一光源からの複数パターン表示が可能。工場や建設現場など多様な作業現場における安全性向上に貢献する。



資料請求番号 12604-01404

タイムオブフライト方式
非接触式レーザー式距離計
Micro-Epsilon Japan (大阪府吹田市)

「ILR1041-150-IO」は、タイムオブフライト方式の長距離測定用。オプション反射シートで、コンパクトながら150mまでの距離測定が可能。標準でIO-Link通信にも対応。



資料請求番号 12604-01501

小さなスペースで大きな冷却能力
水冷チラーモジュール
キーストンインターナショナル(千葉県柏市)

「LCM-600」はスペースや電力に制約のある環境向けのコンパクトチラー。小さなスペースで大きな冷却能力を発揮する。冷媒ガスにR-290(プロパン)を使用することも可能。低GWP(地球温暖化係数)で環境対策にも貢献する。



資料請求番号 12604-01503

デバイスを傷つけない軟素材
異物採取用粘着ペン
エクシール(岐阜県美濃市)

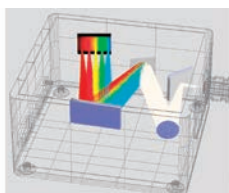
「ゲルクリーナーペン」シリーズはウレタンゲルの自己粘着性でゴミを取るのでのり移りしない。柔らかい素材なのでチップ・デバイスを傷つけない。水洗いで粘着力が復元するため、繰り返し使える。



資料請求番号 12604-01505

強力な迷光分析機能
光学解析ソフトウェア
CBS Japan(東京都江東区)

「FRED」はGPUレイ 트레이スで数十億の光線を数分で計算し、数十種類のフィルタ機能で複合分析が可能。ゴースト・散乱・表面粗さの複合的な現象を解析するレイパス分析機能を実装。強力な迷光分析機能を持つ。



資料請求番号 12604-01506

最大3J@10Hz・200mJ@100Hz
高パルスエネルギーレーザー
レイチャーシステムズ(東京都新宿区)

「DP MAX」シリーズは従来のフラッシュランプ励起レーザーと比較し優れたパフォーマンスを実現。最大3J@10Hz・200mJ@100HzのLD励起高パルスエネルギーナノ秒レーザー。ダイオード寿命は100億パルスを超える。



資料請求番号 12604-01502

小型で調整や校正が不要
超短パルスレーザー用オートコリレーター
丸文(東京都中央区)

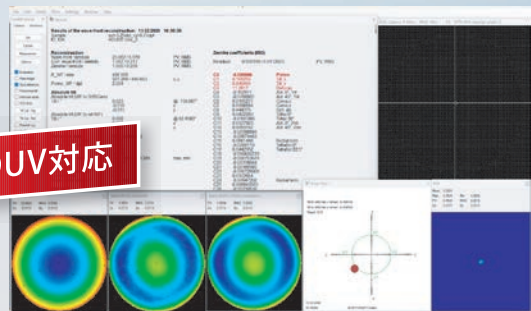
Femto Easy製「ROCシリーズ」は小型かつ堅牢なデザインで、調整や校正を必要とせずフェムト秒・ピコ秒レーザーのパルス幅を簡単に測定できる。1発のレーザーパルスから測定できるシングルショット方式を採用。



資料請求番号 12604-01504

汎用モジュールで様々な局面にも対応可能
高精度シャックハルトマン波面センサ
SHSInspectシリーズ

- インラインで使用できる高機能ソフトウェア
- 高ダイナミックレンジで様々な非球面に対応
- 干渉計クラスの精度で高速測定



高い精度・信頼性と国内メーカーに負けない対応力で装置搭載急増中!

Micro-Epsilon Japanは2026.4.22(水)~24(金)/パシフィコ横浜 展示ホールで開催のOPIE'26(レーザーEXPO)に出展します(小間番号G-37) 皆様のご来場をお待ちしております

MICRO-EPSILON Japan株式会社
www.micro-epsilon.jp | Email: info@micro-epsilon.jp

東京オフィス 〒101-0047 東京都千代田区内神田1-15-2 神田オーシャンビル2F TEL: 03 (3518) 9868

大阪本社 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1丁目 23-43ファサード江坂ビル4F TEL: 06 (6170) 5257

資料請求番号 12604-01507